

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/03/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.46	0.16
JPY/THB	0.2831	-0.0007
USD/JPY	118.19	0.90
EUR/THB	36.61	0.27
EUR/USD	1.0940	0.0028
USD/CNH	6.395	0.037
SGD/THB	24.47	0.03
AUD/THB	24.05	-0.24
USD/INR	76.57	-0.03
USD Index	99.00	-0.13

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.435	0.010
10Y (THB)	2.335	0.044
5Y (USD)	2.090	0.144
10Y (USD)	2.133	0.141

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,960.8	-24.2
WTI (Oil)	103.01	-6.32
Copper	9,935.0	-248.5

Stock

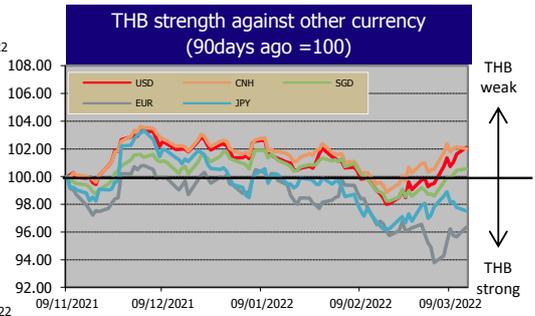
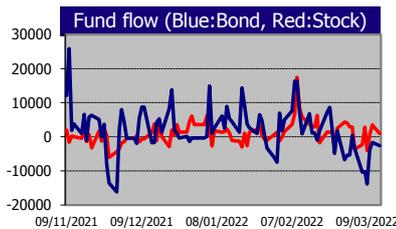
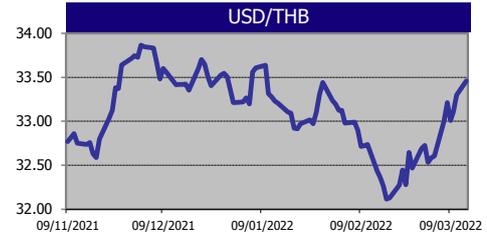
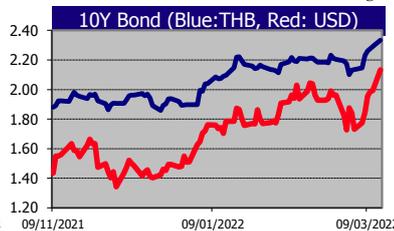
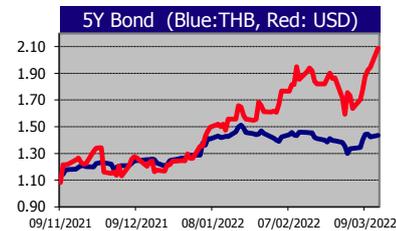
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,660.15	2.14
NIKKEI (JP)	25,307.85	145.07
DOW (US)	32,945.24	1.05
S&P500 (US)	4,173.11	-31.20
SHCOMP (CN)	3,223.53	-86.21
DAX(GER)	13,929.11	301.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	934	-2550.0
Bond net flow	(2,587)	-891.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。バンコク時間は33.30近辺でオープン。ウクライナ情勢に大きな進展が見られない状況下、米国の期待インフレ率は一時3.0%に乘せる展開。この日は原油価格が大きく下落したものの、中国でのコロナ感染拡大に伴い、深センがロックダウンされたことで、更なるサプライチェーンの混乱も意識される中でスタグフレーション懸念が一段と上昇。15-16日のFOMCを前にFOMCのタカ派傾斜が意識される中で、米金利は大きく上昇し、ドルパーツは33.45近辺まで上昇してクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は118円をブレイク。東京時間は117.55円近辺でオープン。米国の期待インフレ率が上昇し、米金利に上昇圧力がかかる中、この日のドル円は底堅く推移。ウクライナ情勢に進展が見られない中で原油価格は急落するが、マーケットはFOMCのタカ派傾斜に視点が移り、米国の年内利上げ回数を7回まで折込む動きから米金利は大きく上昇。ドル円も底堅い展開から118円をブレイクするが、達成感の特段見られず、結局118.20円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

週明けのマーケットは、スタグフレーション懸念に加え、中国の主要都市のロックダウン発表を受けたサプライチェーンの混乱が意識される中、金利市場は大きく上昇圧力がかかる展開となりました。原油価格はロシアのウクライナ侵攻時の水準まで値を下げてきたものの、経済減速懸念から需要減少を織り込む動きが強まっており、一方で原油価格上昇が落ち着けば、FRBはインフレ対策を強化するとの観測が強まることで、米金利は大きく上昇する展開となっています。米株市場においても昨晩はナスダック等のハイグロ株が直近安値を下回り、売買高も大きく膨らんでの下落となったことで、ベアマーケット入りの様相が一段と強まってきました。タイ経済についても、中国のコロナ感染拡大とロックダウンは経済下押しへの懸念が意識されることに加え、タイパーツは中国人民元との相関が強い通貨であることから、人民元安が強まる中でパーツ相場も売り圧力が働いている印象。今週は15-16日に注目のFOMCを迎えるほか、米国ではメジャーSQを迎えるなど注目材料が多い週となり、方向感を見定めにくい状況が継続しそうです。(橋)